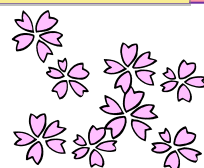




# ふくろう通心

## たか丸くんが ボランティア支援センターにやってきた



弘前城築城400年祭のマスコットキャラクターだったぼくは、とてもみんなに可愛がられたんだよ。

今年から弘前市マスコットキャラクターになったぼくは、前から一度やってみたかった、ボランティアについて色々教えてもらおうと思った。



そこで元寺町にある市民参画センターに行ってみた。

二階に上がると明るい大きな部屋があって、そこにボランティア支援センターがある。

やさしそうなおねえさん？がぼくの話聞いてくれたんだ。

たか丸くん : ねえ、ボランティアコーディネーターのおねえさん、ぼくにもボランティアができるだろうか？

コーディネーター : なにができるかいっしょに考えてみましょう

たか丸くん : うん、かけっこは苦手だし、ぶきっちゃだし、それでもできることってあるかなあ

コーディネーター : たか丸くんと一緒にいるだけでみんなが楽しくなるよね！それがボランティアになることもあるのよ！！

それからね、ただじっくりお話を聞くだけのボランティアもあるのよ

たか丸くん : へえーそれならぼくにもできそうだなあ

コーディネーター : こどもウォーキングのお手伝いでみんなといっしょに歩こうというのもあるのよ弘前公園の案内や、近所のゴミ拾いだっていいし、お年寄りの方といっしょに歌を歌う活動をしている人たちの仲間に入ることもできるわよ

たか丸くん : なんだかやる気が出てきた

コーディネーター : その人に合ったボランティアを探すお手伝いもこのセンターの仕事なのよ

たか丸くん : わかったよ ありがとう



### コーディネーターから



ボランティアを必要としている方と、ボランティアをしたいと思っている方を、つなぐのがコーディネーターの役割です。自分に合ったボランティアを「無理なく楽しく行う」ことが大切です。自分の身の回りにも色々なボランティアが潜んでいます。自分の趣味（スポーツなど）や、特技（コマ回しなど）が、ボランティアになることもあります。活動する時は「協力者」であると同時に「対等な関係」であり、善意の押し付けは迷惑になることもあるので、気遣うことも必要です。思いがあってもできないこともあります。断ることも大切です。一人の力には限界があります。みんなで協力し合うことで、活動の輪も広がります。問題が起きたら一人で抱え込まずに、ボランティア支援センターに、ご相談下さい。「誰かの笑顔が見たい！」それがボランティアの原動力です。

## ボランティア体験記

### 「それでいい野田！」

弘前大学人文学部ボランティアセンターでは、岩手県野田村への支援を主体に活動しています。現地で作業する時のため、バスでの移動の際の往路は「参加したきっかけは何ですか?」、復路では「一日作業した感想は?」を全員に話してもらっています。

初めての参加者は、「自分一人で何ができるのか...?」と不安気に話す人が殆どでした。ところが、ガレキ撤去作業等体験した帰りの感想では、「自分自身は微力でも、多くの仲間と一緒に力を合わせて仕事をした事で、周辺が綺麗になり達成感があった。是非また参加したい」等々朝は互いに硬い雰囲気だったのが、同じ作業をしたことによる仲間意識が芽生えて、車中が一体感に満ちて来るのが常でした。

そうした皆さんのスピーチを聞いていると、肉体は疲れているのですが、アドレナリンが体中に充満して来る様で、何とも言われぬ高揚感に包まれました。

この気分を味わいたいが故に参加しているのかも知れません。  
清藤 洪三

## 街角ちょっとボランティア

### 「歯の治療でボランティア？」

「この金属を寄付していただいてもよろしいでしょうか?」歯医者さんでの治療中のことです。聞くところによると、不要となった歯の金属や入れ歯などをリサイクルして、ミャンマーの子どもたちのための学校建設や日本初小児ホスピス設立、日本初小児がん専門施設建設などのために活用されるとのこと。

この活動は日本財団 TOOTH FAIRY(トゥースフェアリー)が日本歯科医師会の協力のもと進められている社会貢献プロジェクトです。

トゥースフェアリーとはヨーロッパやアメリカの各地で語り継がれている『不思議な妖精』のことで、子どもたちが抜けた乳歯を枕元に置いておくと、夜中にこっそりとコインと交換して帰って行くと言われていました。

日本でも似たようなお話がありますよね。



## ... .. 「ボランティア募集」 ... ..

### ～白神グリーン作戦～ 大自然のなか、楽しみながらグリーン作戦に参加してみませんか!

日時：平成24年6月3日(日)  
活動時間：8時30分～13時00分  
集合場所：暗門駐車場  
集合時間：8時00分(雨天決行)  
グリーン作戦場所：白神ライン(津軽峠～暗門駐車場)  
装備：長袖・長ズボン・帽子・雨具・昼食・飲み物

昼食の会場は「アクアグリーン・レッジ ANMON」大広間  
収集用具は当方にて準備致します

【申込・お問合せ先】電話、FAX、メールのいずれかにて  
「白神歩く会・白神案内山の会」代表 山田兼博  
TEL/FAX 0172-88-3001  
e-mail: sirakamiannnai@ymail.plala.or.jp



## 「豆知識」



この季節、体そのものが気温の変化や紫外線の増加など、環境の変化に対応しようとするため、お肌は冬以上に敏感になっています。こういう時は化粧水をたくさん使いますね。

珍しい化粧水として、ホワイトリカーに食べた後の“びわの種”を漬け込む(砂糖なし)というものもあるんですよ。ビタミン B17(アミグダリン)も含まれ、肌荒れや傷、捻挫した時の湿布にも効くということです。

規則正しい生活が健康なお肌にもつながります。

## 「編集後記」



今回は「たか丸くん」に登場していただきました。いつもは遠くから眺めているだけの「たか丸くん」の活躍で、支援センターのことを知ってもらうきっかけになったらうれしく思います。たか丸くん、これからもよろしくね。

<製作>市民ボランティアスタッフ<製作協力>弘前市ボランティア支援センター036-8355 弘前市大字元寺町1-13 弘前市民参画センター2階  
月～土曜 9時～17時

TEL:38-5595 FAX:36-1822

H P: <http://www.hi-it/~vsc>

情報紙についての意見・感想をお待ちしております。